

SCHOOL LIFE 9月

全校道徳「礼儀とは」

9日の土曜授業で全校道徳を実施しました。「うるわしき伝統」という資料を基に礼儀について考えました。内容は…

ある剣道部で先輩と後輩の衝突が起こります。先輩は「下級生は全然礼儀がなっていない」「部の伝統が損なわれ士気が下がる」、後輩は「上下関係なく仲良くするべき」「民主的でない」と譲りません。お互いに部の和を考えているのにもかかわらず手段は水と油。どちらの意見を尊重すべきか…。

みんなとても悩みながら、先輩・後輩入り交じり真剣に議論をし、それぞれの答えを出していました。礼儀とは上下関係をつくり、維持するものではなく、自分の立場や利益を守るものでもない。相手の存在に感謝し、互いを尊重し合うことが大切でしょう。そして先輩を敬うこと、後輩を思いやることで、大川内中学校の「うるわしき（気高く・美しい）伝統」となっていくのではないのでしょうか。

【心情円グラフを使って、まず、自分の心情を理解する生徒】→



生徒の感想

私はお互いの意見を尊重し合い、相手を理解し合うことが礼を尽くすということだと思いました。みなさんの考え（発表）はとてもすばらしいと思いました。私も自分から発表できるようにしたいです。

道徳で礼儀について考えました。私は上下関係を理解し、互いに尊重し合い、仲良く生活していくのが1番だと思います。

人と接する時や先輩には今までどおりしっかり敬語を使って、学校生活をみんなが明るく仲良く、できればいいと思いました。

全体道徳をして、今まで礼儀をそこまで重要と思わず生きてきたので、この授業を受けて大切にしていかなければならないと思いました。親しい仲でも礼儀を忘れず相手への敬意の気持ちとして礼儀を大切にしたいです。

私はお互いに尊敬する心をもつことが大事だと思いました。仕事も後輩だけに押し付けず、後輩がやってくれていたら自分も手伝うなど、先輩の立場に立ったときもできることは

やった方がいいと思います。逆に自分が後輩の立場に立った場合には、先輩より早く動くなど、常に自分から行動する意識をもちながら過ごすよう心がけたいです。

音楽実技発表会

11日(月)、夏休み課題の一つである、音楽実技発表会を行いました。音楽新聞と実技発表の選択制でしたが、2年生は独唱で「夏の思い出」、ピアノ独奏で「トルコ行進曲」を演奏しました。昨年度よりも堂々とした演奏だったように感じます。人前で演奏するということは大きな緊張を伴いますが、やり遂げるとその分一回り大きく成長します。よく頑張りました！



第16回大川内地区、小・中学校合同運動会



台風18号の影響で延期となった合同運動会でしたが、19日(火)絶好のコンディションのもと実施できました。小学校・地域との合同運動会になりますが、地域の方々も参加するというところに大きな意味があります。だから、これまで雨天でも体育館で実施してきました。今回は初の延期開催になったことで、参加できなかった地域の方もいらっしゃいました。特に50歳・60歳組の方々は、延期したことにより参加できなかった方が多く、その出場を楽しみにしていた敬老の方々も残念だったことと思います。

そんな中ではありますが、恵の台風となったのではないかと思えるほどのグラウンド状態で、生徒はこれまでの練習の成果を十分に発揮できました。走る競技、団体種目、大中ソーラン、応援団演舞、どれもすばらしかったです。参観された方々もたくさんの感動をもらったと言ってくださいました。生徒の皆さんが、一生懸命取り組み、仲間と一致団結して努力したからこそ、今回のテーマのように、いろいろな思いを「つなぎ」、一人一人が「熱く輝いた」合同運動会だったのだと思います。今後も更なる進化を期待します。



【←女子 800m 優勝】

【↑女子 200m 優勝 大会新記録】



生徒の感想

運動会は、みんなで声を出して、喜びを分け合えたと思います。演舞の最後になるにつれて白組を別れがたくなりました。リレーは紅組を巻き返して1位・3位になったのは、神様と白組全員のおかげだと思いました。最後の運動会を晴天の中でさせていただけたことに先生方、地域の方々、1年生、2年生に本当に感謝します。ありがとうございました。

小中合同運動会が実施できてよかったです。今までで一番一人一人が輝いていたと思います。白も赤も最後まで頑張っていてすごく良かったです。今年で最後の運動会だったけど、いい思い出になりました。

良い天気の中、運動会を行うことができ、何よりうれしかったです。みんなの雰囲気がよく、一致団結していたと思います。どの競技もとても楽しくできました。最後にバトンを落としてしまい心残りだけどこれも一つの思い出になりました。みんなで創り上げた演舞・会場・活気があったからこそ良い運動会になりました。

2年数学科研究授業

25日(月)の6校時に数学科の研究授業がありました。本時の目標は「身のまわりの問題を連立方程式で解決しよう。」学習課題は、

「出水市街地から大川内を通過して上場まで17km 離れている。出水市街地から大川内まで時速4km、大川内から上場まで時速3kmで歩くと5時間かかる。」

この後につづく問題を自分たちでつくり、連立方程式で解くというものでした。日常生活に生かせる数学的な操作や考え方の良さを味わえたと思います。

生徒の感想

私は数学が苦手な方なのでちょっと心配でしたが、グループで話し合っただけで色々考えることができました。次は、一人でできるようにしたいです。



修学旅行オリエンテーション&事前学習

3年に1回の修学旅行に向けて、本格的に準備が始まりました!今週は修学旅行の目的や日程などのオリエンテーション、そしてより充実したも

のとするための調べ学習のテーマ決めを行いました。平和に関することや見学地についてなど、それぞれ意欲的に取り組んでいます。調べ学習の発表会は、10月10日です。



生徒の感想

修学旅行オリエンテーションをして、事前学習の割り振りをしました。僕たちはスペースワールドについて調べるのでみんなが楽しめるようなまとめにしたいです。

修学旅行には、ただ楽しむだけでなく、目的をしっかりと考えて行きたいです。調べ学習でもきちんとまとめて、いい発表ができるように準備をしっかりとしたいです。

親子読書リレー感想

「あなたの人生で本当に大切にすべき27のこと」

保護者：夢・信念・希望・成長・自信・時間、たくさん今の私に、子どもに響く言葉がありました。心配を恐れずにチャレンジ！！暗闇にいるときこそ希望を自分の中にもち、一本の矢となって天に向かって伸びていく！失敗から学び、次のチャレンジへ。そして自信につながっていく。自分に一番必要なことに時間を使う。ゆるやかに生きる自分を忘れずに。

生徒：それぞれのことについて書かれてあり、とても学ぶことができました。これからいろんなことが起こり、いろんな人に出会おうと思います。その都度に、たくさんの方にお世話になっていること、そして出会いに感謝することを忘れないようにしたいと思います。

「自分を信じることが自信となる」P159たいせつなこと「自信」

☆第2回小規模中学校集合学習

本年度2回目の集合学習を本校で実施しました。前回「鶴荘学園の生徒にたくさん声をかけてもらって嬉しかった」という1年生の感想がありました。今回はお返しが出来たでしょうか。

さて、3年生にとっては、小学校のときから行ってきた集合学習もいよいよ最後となりました。単独では難しいことがありますが、こうしてお互いに集まることで、多くの生徒とのコミュニケーションをもとに、学習の広がりや深まりがみられました。すべての授業が新鮮で、いつも以上に活気がありました。

また、2年生は、理科の授業で実際のイカを使っての解剖をしたり、「夢の教室」では元西武ライオンズのプロ野球選手である岡本篤志さんに「夢先生」として来校していただきました。

夢先生も最初からプロ野球選手を目指していたわけではなく、目の前のことに一つ一つ一生懸命取り組んでいくことで、夢が見つかったという話は、今現在夢を見つけていない生徒に響いたのではないのでしょうか。支えてもらった人への感謝を忘れず、恩返しをしていきたいと語る夢先生。とても心に残る大切なことを教えていただきました。



生徒の感想

鶴荘学園との集合学習でした。合同音楽では息を合わせて歌うことができたし、バースポールでは競い合うことができました。最後の集合学習だったけどとても楽しかったです。

最後の集合学習でした。私が1番印象に残っているのはティーボールです。みんなで盛り上がって楽しかったです。負けてしまったけど、すごくいい試合だったと思います。いい思い出が作れてよかったです。

成長するコミュニティ・スクール

大川内中学校



昨年、コミュニティ・スクールとしてスタートした大川内中学校ですが、これまで以上に地域の物や人の力を借りて成長し続けています。

6月12日は、本校の保護者であり、学校運営協議会委員でもある田中智彰さんの協力を得て、第2学年の技術家庭（技術

分野）「生物育成の技術」を学習しました。

田中さんには、終始笑顔で生徒に語りかけるように授業をして頂きました。また、内容の難しい場面では、何日も試行を繰り返されたパワーポイントや手作りの教具を用いて、教員顔負けの大活躍ぶりでした。「最初は不安もあったけど、生徒の笑顔に応えよう」と指導にも力が入ったそうです。

6月22日は、同じく本校の保護者であり、出水市地域おこし協力隊の牧香さんの協力を得て、第二学年の学級活動「職業講話」を学習しました。

牧さんには、自作のパワーポイントを用いて仕事の主な内容や仕事のやりがい、これまでの経歴や仕事に就く際大切なことなどについて丁寧話していた



いただきました。

今後も本校では、授業協力以外にも「稲刈り」や「紙漉き」など特色ある活動で、地域と共に更に成長し続けて、その報告がもつとできるように頑張っております。ご支援ください。

記事提供・大川内中学校

平 博幸教頭先生
(出水営業所)

大川内中学校 地域の方々と共に成長する学校